



Kesennuma Shinkin Report

気仙沼信用金庫の現況

2013年9月期

平成25年4月1日～9月30日



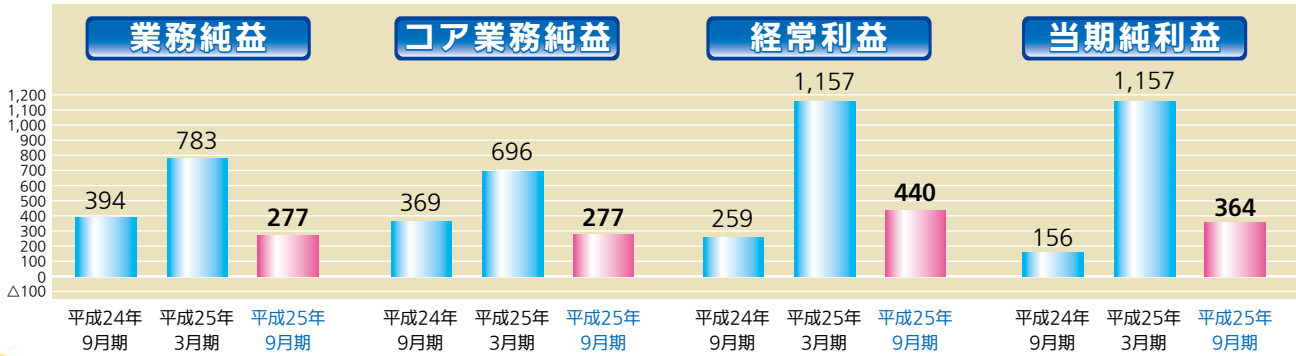
気仙沼信用金庫



収益の状況

平成25年度上期の業績は、
おかげさまで当期純利益で**3億64百万円**を計上することができました。

(単位:百万円)

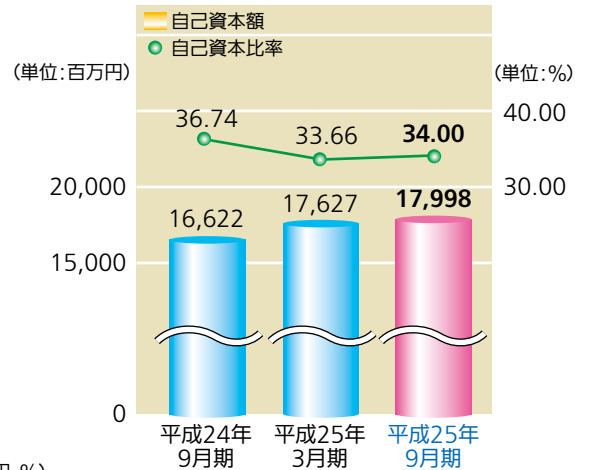


自己資本の構成に関する事項

平成25年9月末の
自己資本比率は**34.00%**です。

- (注)
- 一般貸倒引当金は、平成25年9月期の自己査定結果を基に債権残高を把握し、貸倒実績率については、平成25年9月末の実績率に基づき引当金残高を算出しております。
 - 個別貸倒引当金は、平成25年9月期の自己査定結果を基に引当金残高を算出しております。破綻懸念先Ⅲ分類の損失率は平成25年9月末の実績率に基づいております。
 - 剰余金処分は行っておりません。

自己資本額・自己資本比率の推移



単体自己資本比率 (国内基準)

(単位:百万円、%)

| 項目 | 平成25年3月末 | 平成25年9月末 |
|---------------------------------------|---------------|---------------|
| (自 己 資 本) | | |
| 出資 | 7,801 | 7,801 |
| うち非累積的永久優先出資 | 7,500 | 7,500 |
| 資本準備金 | 7,500 | 7,500 |
| その他の資本剰余金 | - | - |
| 利益準備金 | 411 | 411 |
| 特別積立金 | 1,257 | 1,257 |
| 繰越金 (当期末残高) | 335 | 700 |
| 処分未済持分 (△) | 5 | 3 |
| その他有価証券の評価差損 (△) | - | - |
| [基本的項目] 計 (A) | 17,300 | 17,667 |
| 一般貸倒引当金 | 864 | 738 |
| 補完的項目不算入額 (△) | 537 | 408 |
| [補完的項目] 計 (B) | 327 | 330 |
| 自己資本総額 [(A) + (B)] (C) | 17,627 | 17,998 |
| 他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額 | 347 | 347 |
| 期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの | 100 | 100 |
| 控除項目不算入額 (△) | 347 | 347 |
| [控除項目] 計 (D) | - | - |
| 自己資本額 [(C) - (D)] (E) | 17,627 | 17,998 |
| (リスク・アセット等) | | |
| 資産 (オン・バランス) 項目 | 49,220 | 49,781 |
| オフ・バランス取引等項目 | 64 | 62 |
| オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額 | 3,081 | 3,081 |
| [リスク・アセット等] 計 (F) | 52,367 | 52,925 |
| T i e r 1 比 率 (A / F) | 33.03% | 33.38% |
| 自 己 資 本 比 率 (E / F) | 33.66% | 34.00% |

(注) 自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適正かどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第21号)に定められた算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

(注) 自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除しないこととされています。なお、平成25年3月、平成25年9月ともに「その他有価証券の評価差損」が発生していないことから自己資本比率の算出結果に影響はありません。

※開示しております計数は、すべて単位未満を切り捨てて記載しております。



預金・貸出金・預け金・有価証券の状況

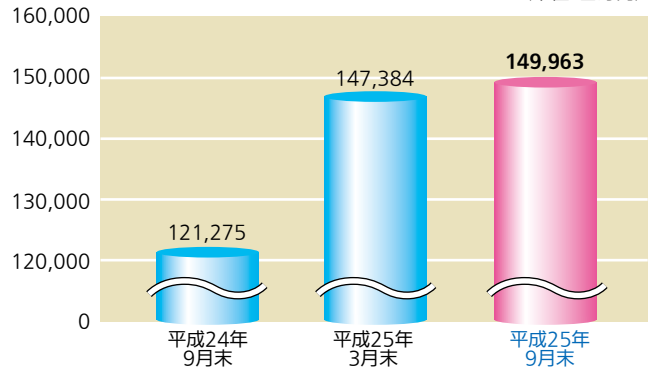
預金残高は、前年同期から286億円、平成25年3月末から25億円増加しております。
貸出金残高は、前年同期並びに平成25年3月末比で14億円減少しております。

(単位:百万円)

| | | 平成24年9月 | 平成25年3月 | 平成25年9月 |
|-------|----|---------|---------|---------|
| 預 金 | 残高 | 121,275 | 147,384 | 149,963 |
| | 平残 | 121,357 | 124,283 | 149,536 |
| 貸 出 金 | 残高 | 45,838 | 45,884 | 44,437 |
| | 平残 | 46,104 | 45,583 | 44,958 |
| 預 け 金 | 残高 | 64,569 | 92,220 | 97,610 |
| | 平残 | 66,389 | 69,392 | 95,502 |
| 有価証券 | 残高 | 40,725 | 39,490 | 38,040 |
| | 平残 | 38,589 | 38,764 | 37,822 |

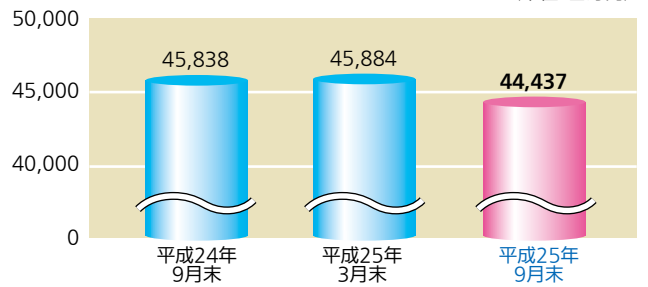
預金残高の推移

(単位:百万円)



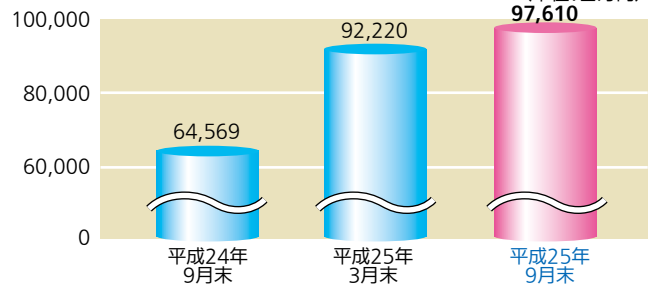
貸出金残高の推移

(単位:百万円)



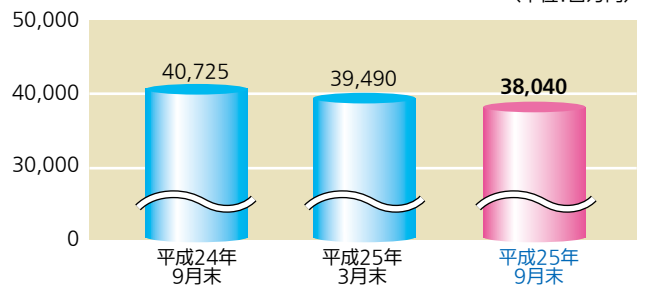
預け金の推移

(単位:百万円)



有価証券の推移

(単位:百万円)



貸出金の業種別内訳

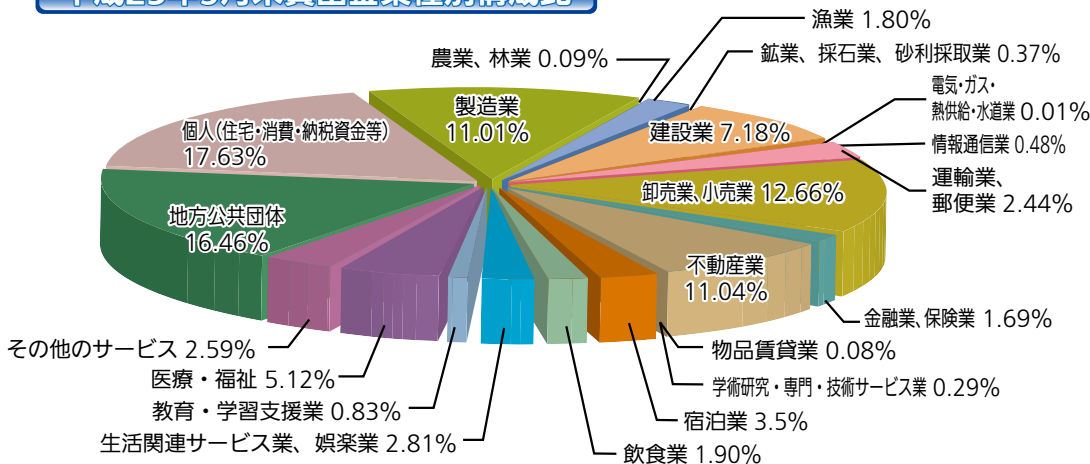
東日本大震災に伴う、債権買取機構等への債権譲渡や、復興の遅れにより未だに本格的な事業再開ができない先での借入需要の減少、また、復興特需により資金繰りが改善された先での返済が進むなど、平成25年3月末と比較して個人向け、法人向けともに減少しております。

(単位:百万円)

| 業 種 区 分 | 平成25年3月末 | 平成25年9月末 |
|-----------------------------|---------------|---------------|
| 製 造 業 | 5,608 | 4,892 |
| 農 業、林 業 | 19 | 41 |
| 漁 業 | 1,059 | 798 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 119 | 165 |
| 建 設 業 | 3,777 | 3,190 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 3 | 4 |
| 情 報 通 信 業 | 214 | 214 |
| 運 輸 業、郵 便 業 | 1,199 | 1,084 |
| 卸 売 業、小 売 業 | 5,940 | 5,626 |
| 金 融 業、保 険 業 | 413 | 749 |
| 不 動 産 業 | 4,187 | 4,905 |
| 物 品 賃 貸 業 | 21 | 37 |
| 学術研究・専門・技術サービス業 | 130 | 129 |
| 宿 泊 業 | 1,312 | 1,556 |
| 飲 食 業 | 824 | 845 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 1,364 | 1,248 |
| 教育・学習支援業 | 374 | 368 |
| 医 療 ・ 福 祉 | 2,384 | 2,276 |
| その他のサービス | 1,332 | 1,153 |
| 小 計 | 30,287 | 29,290 |
| 地 方 公 共 団 体 | 7,770 | 7,314 |
| 個 人 (住 宅 ・ 消 費 ・ 納 税 資 金 等) | 7,826 | 7,833 |
| 合 計 | 45,884 | 44,437 |

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

平成25年9月末貸出金業種別構成比





有価証券の時価状況

(単位:百万円)

| その他有価証券 | 種類 | 平成25年3月末 | | | 平成25年9月末 | | |
|----------------------|-----|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|----------------|
| | | 貸借対照表計上額 | 取得原価 | 差額 | 貸借対照表計上額 | 取得原価 | 差額 |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 株式 | 3 | 1 | 1 | 5 | 3 | 2 |
| | 債券 | 37,849 | 36,628 | 1,221 | 36,518 | 35,591 | 927 |
| | 国債 | 4,647 | 4,482 | 164 | 3,990 | 3,872 | 118 |
| | 地方債 | 6,301 | 6,002 | 298 | 6,225 | 6,002 | 223 |
| | 社債 | 26,901 | 26,143 | 757 | 26,302 | 25,716 | 585 |
| | その他 | 193 | 168 | 24 | 188 | 168 | 20 |
| | 小計 | 38,046 | 36,798 | 1,247 | 36,712 | 35,763 | 949 |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式 | 1 | 1 | △0 | — | — | — |
| | 債券 | 600 | 607 | △6 | 886 | 892 | △6 |
| | 国債 | — | — | — | — | — | — |
| | 地方債 | — | — | — | — | — | — |
| | 社債 | 600 | 607 | △6 | 886 | 892 | △6 |
| | その他 | — | — | — | — | — | — |
| | 小計 | 602 | 609 | △7 | 886 | 892 | △6 |
| 合計 | | 38,649 | 37,408 | 1,240 | 37,599 | 36,655 | 943,093 |

(単位:百万円)

| 満期保有目的の債券 | 種類 | 平成25年3月末 | | | 平成25年9月末 | | |
|--------------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えるもの | その他 | 147 | 161 | 13 | 147 | 152 | 5 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えないもの | その他 | 685 | 647 | △37 | 285 | 245 | △40 |
| 合計 | | 832 | 808 | △23 | 432 | 398 | △34 |

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。



金融再生法開示債権及び同債権に対する状況

金融再生法ベースの債務者区分による不良債権額については、平成25年3月末から819百万円減少しており、不良債権比率も1.28ポイント低下しております。

この開示債権のうち、多くは担保、保証および貸倒引当金により保全されており、加えて自己資本も十分に備えております。

また、開示額は、財務上の問題からの債務者区分を基準としたもので、必ずしも全てが延滞や回収不能に陥っている訳ではありません。

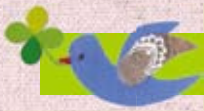
(単位:百万円、%)

| | 平成25年3月末 | 平成25年9月末 |
|-------------------|----------|----------|
| 破綻更正債権及びこれらに準ずる債権 | 3,643 | 3,496 |
| 危険債権 | 3,171 | 2,963 |
| 要管理債権 | 705 | 241 |
| 不良債権計(A) | 7,520 | 6,701 |
| 正常債権 | 38,791 | 38,118 |
| 保全額(B) | 7,404 | 6,678 |
| 貸倒引当金 | 4,732 | 4,452 |
| 担保・保証等 | 2,672 | 2,226 |
| 保全率(B)/(A) | 98.46 | 99.66 |
| 不良債権比率 | 16.23 | 14.95 |

(注) 左記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条の規定により分類しており、集計方法については平成25年4月から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに業況悪化等による債務者区分の引下げ等があった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い集計しております。

- 「破綻更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、会社更生、破産、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれに準ずる債権（以下、破綻更正債権等という）です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、要注意先債務者に対する債権のうち、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破綻更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。





トピックス

☆団体旅行、視察旅行の誘致



兵庫県信用金庫協会視察



コザ信金経営者友の会旅行



富山県立魚津高校視察



静岡県信用金庫協会視察



北星信金総代視察



信金業界ボランティア

☆地域の活性化に関する取組み



第16回信用金庫社会貢献特別賞受賞



気仙沼地域住宅生産者ネットワーク設立総会



三陸復興トモダチ基金セミナー、交流会



飯塚信金応援つちわ贈呈

☆地域行事への参加



大船渡夏まつり



鹿折かもめまつり準備ボランティア



気仙沼みなとまつり



気仙沼信用金庫



店舗一覧

平成25年9月30日現在の営業状況は下記のとおりです。
休止している店舗の復旧には今しばらく時間を要する見込みであり、皆さまにはご迷惑をおかけしており誠に申し訳ございません。つきましては、お近くの店舗または仮店舗をご利用いただきますようお願い申し上げます。

| 【通常営業】 | | |
|--------|---------------------------------|---------------------|
| ・本店 | 宮城県気仙沼市八日町二丁目4-10 | TEL：0226（22）6830（代） |
| ・津谷支店 | // 本吉町津谷新明戸190-1 | TEL：0226（42）2666（代） |
| ・志津川支店 | // 本吉郡南三陸町志津川字磯の沢117-49 | TEL：0226（46）2619（代） |
| ・駅前支店 | // 気仙沼市古町一丁目2-10 | TEL：0226（23）1020（代） |
| ・南支店 | // 田谷12-1 | TEL：0226（23）6330（代） |
| ・盛支店 | 岩手県大船渡市盛町字内の目1-11 | TEL：0192（27）4131（代） |
| ・東新城支店 | 宮城県気仙沼市東新城二丁目10-1 | TEL：0226（22）6731（代） |
| 【休止中】 | | |
| ・鹿折支店 | 宮城県気仙沼市新浜町一丁目1-25 | |
| ・内の脇支店 | // 魚市場前2-1 | |
| ・松岩支店 | // 松崎片浜106-111 | |
| ・高田支店 | 岩手県陸前高田市高田町字馬場前45-10 | |
| ・大船渡支店 | // 大船渡市大船渡町字茶屋前1 | |
| ・三陸支店 | // 三陸町越喜来字前田24-6（平成25年11月11日廃止） | |

【融資相談室のご案内】

次の店舗に融資相談室を開設しております。

- ・南支店2階特設ブース 宮城県気仙沼市田谷12-1 フリーダイヤル TEL：0120-333-670
（内の脇支店・南支店・松岩支店をご利用のお客様）
- ・盛支店2階特設ブース 岩手県大船渡市盛町字内の目1-11 TEL：0192-27-4131
（高田支店・大船渡支店・三陸支店・盛支店をご利用のお客様）
- ・鹿折支店の融資相談は駅前支店をご利用下さい。

【仮店舗、相談受付】

次の場所に仮店舗を設置し相談業務等を行っております。

- ・高田支店 岩手県陸前高田市高田町字鳴石50-10 陸前高田商工会仮設内 TEL：0192（54）2139
（火曜日の10時～15時）

ご不明な点は、最寄りの店舗または本部総務課（0226-22-6830）までご連絡下さい。



気仙沼信用金庫「志津川支店」 開店のお知らせ

平成25年4月15日、志津川支店を移転新築いたしました。



気仙沼信用金庫「三陸支店」 廃止のお知らせ

三陸支店（岩手県大船渡市三陸町越喜来）につきましては、東日本大震災で店舗が全壊し、早期の店舗再開は困難との認識から、平成25年11月11日（月曜日）をもって一旦廃止し、盛支店（岩手県大船渡市盛町）に全ての業務を引き継ぎ統合することと致しました。

三陸支店をご愛顧頂きました皆様方には大変ご不便をお掛けいたしますが、廃止後は盛支店をご利用いただきますようお願い申し上げます。



Face to Face
みんなのために、ひとりのために

気仙沼信用金庫

〒988-0084 宮城県気仙沼市八日町二丁目4-10

TEL0226-22-6830 FAX0226-22-1493

ホームページ <http://www.shinkin.co.jp/kshinkin/>